

◎第7回理事会 (38.12.20) 出席者：山本会長、江口、渡辺、前沢、嶋、竹ヶ原(代)の各理事、羽田専務理事。

A. 協議事項：1) 1月開催の評議員会の議題について、① 理事定数の決定、② 50周年記念事業について、③ 第2回国際水質汚濁会議について。2) 土木図書館運営委員会について。3) 支部長・委員の委嘱・交代について

① 支部長の委嘱

西部支部長

新任 伊藤 道夫(九州地方建設局長)

前任 上田 稔(前九州地方建設局長)

② 耐震工学委員会委員交代

旧委員 上田健太郎(国鉄鉄道技術研究所)

新委員 根来幸次郎(国鉄副技師長)

③ トンネル工学委員会委員追加

委員 比留間 豊(日本道路公団工務部長)

④ 土木学会誌編集委員会委員交代

旧委員 森 重雄(運輸省鉄道監督局民営鉄道部土木課)

新委員 菊川 哲士(同上)

旧委員 長尾 満(転任のため)

新委員 玉井 敏一(建設省中国地建企画室)

B. 報告事項：1) 50周年記念事業関係について羽田専務理事より報告。2) 会員入退会報告。3) 会計報告。4) 刊行物申込状況。5) その他。

◎各種委員会

(1) 50周年記念出版「日本土木技術発展のあゆみ」編集準備打合せ(38.11.1)

出席者：沼田委員長、ほか6名。議事：1) 佐藤50周年記念出版委員長、羽田専務理事より50周年記念事業および出版事業の大略を説明。2) 編集方針および部門の検討。3) 部門担当者の内定。

(2) 本州四国基礎に関する専門部会第22回幹事会(38.11.4) 出席者：沼田部会長、ほか8名。議事：省略。

(3) 会誌編集小委員会(38.11.5) 出席者：八十島委員長、ほか13名。議事：1) 49巻1号編集について。2) 特集関係記事について。

(4) 異形鉄筋実験研究小委員会(38.11.5) 出席者：国分委員長、ほか10名。議事：1) 付着強度試験方法について。2) 研究費について。3) コンクリート用語の統一について。4) 国際会議について。

(5) 50周年記念総務委員会小委員会(38.11.6) 出席者：永田委員長、ほか9名。議事：1) 寄付金募集について。

2) 募担当委員について。3) 募金趣意書案について。

(6) 本州四国上部構造に関する専門部会第9回耐風設計小委員会(38.11.8) 出席者：平井委員長、ほか26名。議事：省略。

(7) 第5回論文集部会長会(38.11.8) 出席者：奥村委員長、ほか5名。議事：1) 各部会報告。2) 論文集第101号登載原稿について。3) 論文集のページ制限の一部緩和について。

(8) 岩盤力学委員会幹事会(38.11.11) 出席者：岡本委員長、ほか3名。議事：1) 岩盤力学の国外との連絡について。2) 岩盤力学委員会の運営について。

(9) 本州四国第6回上部構造に関する専門部会(38.11.12) 出席者：青木部会長、ほか45名。議事：省略。

(10) 50周年記念事業記念出版委員会(38.11.12) 出席者：佐藤委員長、ほか10名。議事：1) 記念出版物経過報告。2) 監修出版物経過報告。3) 今後の推進についての協議。

(11) トンネル工学委員会幹事会(38.11.12) 出席者：委員13名。議事：1) 今までの経過報告。2) 第8回委員会の運営について。3) トンネル標準示方書解説作成について。

(12) 本州四国連絡橋技術調査委員会打合せ(38.11.13) 出席者：担当幹事8名。議事：省略。

(13) 本州四国第4回基礎に関する専門部会(38.11.13) 出席者：沼田部会長、ほか35名。議事：省略。

(14) 第1回出版企画委員会(38.11.14) 出席者：荒井委員長、ほか10名。議事：1) 委員自己紹介。2) 出版企画委員会の経過。3) 38年度出版物報告。4) 50年度出版物報告。5) 工事誌類の出版について。6) 土木工学論文抄録の出版およびカード化に関して。7) 学会出版物と論文集との関連に関して。8) 学会誌講座の出版に関して。

(15) 本州四国上部構造に関する専門部会第13回耐風設計小委員会幹事会(38.11.15) 出席者：平井委員長、ほか10名。議事：省略。

(16) 文献調査委員会(38.11.15) 出席者：千秋委員長、ほか13名。議事：1) 49巻1号登録抄録について。2) 展望記事作製に関する活動状況。3) 原稿料について。4) 会誌論文集総索引の件。

(17) 異形鉄筋実験研究小委員会(38.11.15) 出席者：国分委員長、ほか16名。議事：1) 異形鉄筋の付着試験方法の定

め方。2) 鉄筋のガス圧接について。3) 研究成果のまとめ方について。

(18) 第4回原子力関係コンクリート小委員会(38.11.15) 出席者：国分委員長、ほか16名。議事：試験経過中間報告。

(19) 50周年記念写真集打合せ(38.11.16) 出席者：片山委員長、ほか3名。議事：1) 50周年を記念しての写真集出版を新しいセンスを求めて彰国社へ一任。2) 学会監修の形をとることで意見一致。

(20) 本州四国耐震設計小委員会第8回幹事会(38.11.18) 出席者：担当幹事18名。議事：省略。

(21) 第8回トンネル工学委員会(38.11.18) 出席者：加納委員、ほか29名。議事：1) トンネル標準仕方書(案)について(3主査の内容説明)。2) 解説の作成について。3) 今後の運営方針について。

(22) 本州四国基礎に関する専門部会第23回幹事会(38.11.19) 出席者：担当幹事8名。議事：省略。

(23) 第15回原子力土木技術委員会(38.11.19) 出席者：左合委員長、ほか12名。議事：1) 第2回原子力総合シンポジウムについて。2) 地下発電所について。3) 立地基準について。4) 原子力関係コンクリート小委員会について。5) 理工学における同位元素研究発表会について。

(24) プレストレストコンクリート鉄道橋設計施工基準研究小委員会幹事会(38.11.19) 出席者：委員5名。議事：プレストレストコンクリート鉄道橋設計施工基準設計編につき打ち合わせた。

(25) 海外連絡委員会幹事会(38.11.19) 出席者：柳沢委員長、ほか3名。議事：本委員会の議題について。

(26) 大学土木教育委員会第5回幹事会(38.11.20) 出席者：米屋委員長、ほか12名。議事：1) 土木技術者の建設会社における業務内容の変遷に関する調査結果について検討。2) 土木技術者の各部門における活動状況を最終的に把握するためのサンプリング調査に関する検討。3) 大学関係委員の出席者を中心に土木技術者の業務内容の変遷による大学における場合の意見交換を行なう。

◎その他

(1) 学術講演連絡委員会学生懇談会(38.10.30)

出席者：16名(6校)

議事：第3回土木工学系学生のための

映画・講演会開催につき打ち合わせ開催日時・場所等を決定した。

(2) 工事管理講習会 (38.11.15)

場所：東京都第2庁舎ホール

土木学会誌第47巻第5～8号に連載した「工事管理講座」をテキストとして「工事管理講習会」を下記のとおり実施した。満員のため一部申込みを断る盛況であった。

次第：1) 開会の辞

土木学会専務理事 羽田 巖
2) 近年の建設事業の進展にもなる諸様相と建設産業の実態、特にその生産性について

日本大学教授 渡辺 寛治

3) 工事の機械化に関する諸問題

日本国土開発KK研究部長

伊丹 康夫

4) 工事契約・示方書・見積り

国鉄建設局調査役 杉 知也

5) 工事経営・管理上の諸問題

鹿島建設KK土木企画部次長

佐用 泰司

6) 閉会の辞

土木学会学術講演連絡委員会

委員長

林 泰造

参加者：330名

(3) 土木・建築学会コンクリート連合委員会 (38.11.19)

場所：土木学会会議室

出席者：土木学会 永田委員、ほか9名

建築学会 武藤委員、ほか6名

議事：1) 委員長の選定。2) 各委員の本委員会に対する意見の聴取。

3) 委員会の名称を下記の通り決定。

国際的なもの JAPAN CONCRET COMMITTEE

国内的なもの 土木学会・日本建築学会コンクリート連合委員会(略称コンクリート連合委員会)

支部だより

◎北海道支部

(1) 第3回事務局開設委員会 (38.10.24, 札幌ホテル地下室)

出席者：伊福部委員長、林幹事長、ほか3名。議事：1) 事務局開設恒久予算の確立について。2) 事務局設置場所および備品について。3) 第3回商議員会提案事項について。

(2) 第6回幹事会 (38.11.5, 札幌市民会館)

出席者：林幹事長、ほか8名。議事：1) 林幹事長より、①評議員選挙、②支部交付率について対本部交渉結果、③事務局開設委員会などの経過報告。2) 帰朝報告講演会開催について。3) 水理公式集講習会開催について。5) 年次講習会開催について。6) 第3回講演会開催について。6) 技術資料第20号の原稿募集について。

(3) 水理公式集講習会講師打合せ会 (38.11.8, 札幌市民会館)

出席講師：北大岸 力氏ほか12名。担当幹事2名。議事：1) 各講師分担科目と受持時間の件。2) 講習内容説明要領その他。

(4) 第4回事務局開設委員会 (38.11.19, 土木試験所)

出席者：伊福部委員長、ほか3名。議事：1) 専用事務室整備について。2) 事務局開設後の運用その他について。

(5) 第3回商議員会 (38.12.2, スノー会館)

出席者：上戸支部長、林幹事長、ほか16名。議事：1) 支部交付率について。2) 事務局開設恒久予算について。3) 事務局運営委員会の新設について。4) 評議員の選挙開票。当選者つぎのとおり。

笠原篤三(地崎組)、岸 力(北大)、中村 稔(北海道)

(6) 水理公式集講習会担当幹事会 (38.12.5, 札幌市民会館)

出席者：五十嵐幹事、ほか5名。議事：1) 講習の進行司会。2) 受付、テキスト頒布分担等。

(7) 水理公式集講習会 (38.12.6～7, 札幌市民会館)

1) 受講者150名をこえ予想外の盛況であって準備したテキストが相当数の不足を生ずるほどの好評を博した。2) 講師は、①河川部門：石塚、境、森田、岸、②上下水道部門：岡本、森田、丹保、神山、③発電水力部門：石崎、山岡、尾崎、木村、④港湾および海岸：岸、宇田居、尾崎、柏村の各氏、14名。

(8) 帰朝報告講演会 (38.12.19, 旭川市商工会議所)

林幹事長の挨拶についてつぎの講演が行われた。演題および講師

1) アメリカ雑感

北大教授 工博 北郷 繁

2) 西独の道路事情

開発局道路建設課長 馬場 嘉郎
入場人員：150名余で近來にない盛況であった。

◎関西支部

(1) 構造工学に関する講習会 (38.11.27～28, 大阪府職員会館)

題目と講師(第1日)

① 構造工学最近の展望

京都大学工学部教授 工博 小西 一郎

② 地盤重

京都大学防災研究所助手 光田 寧

③ 地震動

京都大学防災研究所助教授

理博 島 通保

④ 土圧

大阪大学工学部教授 工博 伊藤 富雄

⑤ 耐風構造

京都大学防災研究所教授

工博 ○石崎 禰雄

大阪市立大学工学部講師 川村 純夫

⑥ 橋梁下部構造

京都大学工学部教授

工博 後藤 尚男

⑦ 耐震構造

神戸大学工学部教授 工博 知中 元弘

(第2日)

⑧ 平板構造

大阪市立大学工学部教授

工博 倉田 宗章

⑨ 数値解析法

京都大学工学部助教授

工博 山田 善一

⑩ バイブ構造

川崎重工業(株) 鉄構事業部製造部長

上原 哲雄

⑪ 継手構造

国鉄構造物設計事務所

主任技師 田島 二郎

⑫ 光弾性学的应用

名古屋大学工学部助教授

工博 川本 暁万

⑬ 曲面構造

京都大学工学部助教授

工博 白石 成人

参加者 387名 参加費 500円

(2) 第12回学生見学会(工場見学会, 38.11.30) 神戸製鋼所：映画、講演区の後、灘浜地工場、埋立岸壁を見学

参加者：86名 参加費：50円

(3) 第13回学生見学会(名神高速道路、琵琶湖大橋見学会, 38.12.7) 名神高速道路京都南インターチェンジ、栗東インターチェンジ完成区間見学、琵琶湖大橋工事を見学

参加者：196名 参加費：50円

(4) 第6回溶射技術講演会(新しい

溶射技術 および用途に関する講演会)
(38.11.28~30, 大阪府立工業奨励館)
主 催: 日本溶射協会・日本機械学会関
西支部

協 賛: 日本建築学会近畿支部・土木学
会関西支部

第1日: 講演5題, 第2日: 使用者側
の意見およびスライド上映, 第3日:
質疑応答と実演

参加者 151名

(5) 定款改正に伴う評議員選挙の
結果

開票: 38年11月25日, 立会人: 北
村, 富山, 西田の3商議員, 当選者名お
よび任期別はつぎのとおり。

任期 昭和40年5月総会まで

友田 清三 (大阪府土木部長)

松尾新一郎 (京都大学教授)

山崎 博 (神戸市土木局長)

吉田 登 (関西電力建設部長)

任期 昭和41年5月総会まで

上田 稔 (近畿地方建設局長)

片岡 武 (兵庫県土木部長)

小林 嘉道 (京都府土木建築部長)

巽 巖 (立命館大学教授)

三宅静太郎 (阪神高速道路公団理事)

(6) 土木賞ならびに吉田賞候補論文
支部推薦審査委員会 (38.12.17, 土木学
会関西支部事務局)

出席者: 松尾幹事長, ほか委員6名。

(7) 第8回幹事会 (38.12.17, 土木
学会関西支部事務局)

出席者: 石田支部長, 松尾幹事長, ほ
か幹事6名。

◎中国四国支部

(1) 第2回講習会 (38.12.6, 13.3
~17.00)

会 場: 中国電力KK電気センター2
階ホール (広島市小町33)

題 目: 擁壁に作用する土圧および擁
壁の設計法について

講 師: 広島大学工学部助教授

門田 博知

参加者: 120名

参加費: 無料

(2) 第2回映画会 (38.12.13, 13.30
~16.30)

会 場: 中国電力KK電気センター
広島市小町33)

題 名: ①北陸トンネル ②地下鉄貫
王山隧道シールド工法 ③こ
れからの地下鉄工事 ④二瀬
ダム

参加者: 75名

参加費: 無料

(3) 第6回特集号編集委員会 (38.
11.27, 広島大学工学部会館会議室)

出席者: 門田副委員長, ほか3名。

(4) 第7回特集号編集委員会 (38.
11.28, 広島大学工学部会館会議室)

出席者: 門田副委員長, ほか3名。

(5) 第8回特集号編集委員会 (38.
12.4, 中国地方建設局企画室長室)

出席者: 門田副委員長, ほか6名。

(6) 第9回特集号編集委員会 (38.
12.9, 広島大学工学部会館会議室)

出席者: 門田副委員長, ほか6名。

◎西部支部

(1) 第3回役員会 (38.1.25) 出席
者: 日向野幹事長, ほか運営調査会委員,
地区評議員, 幹事15名, 伊藤九州地方
建設局長。議題: 1) 後任支部長推薦に
ついて。2) 定款および規則改正にとも
ない支部規定制定について。3) 来年度
支部長推薦について。

(2) 第3回新材料, 新工法発表会
(38.12.6, 福岡市天神町天神ビル11階
ホール)

1) 開会のあいさつ

土木学会西部支部長

2) 演題:

①軟弱地通過敷板用鋼材について
住友金属工業KK製品開発第一課長
大里 哲人

②(特別講演) 異形鉄筋について
九州大学工学部教授 水野 高明

③ホロースケヤー工法について
菱和コンクリート工業KK嘱託
高田 彰

④グレーチングを使用した道路舗装につ
いて
川岸工業KK牧山工場長
都留 信夫

⑤ポリエステル系樹脂応用のコンクリー
ト接着剤について
興和化成KK取締役 奥田 貞利

⑥コンクリート等の補強に対する鋼材の
新製品について
日本リングメッシュ 村尾 修治

⑦映画 水圧との闘い (湧水処理工法)
海外通商KKシリーカ部

3) 参加者: 120名

編 集 後 記

一月のオリムピック関連
特集に引き続いて, 本号
は中四支部関係小特集,
つづいて中部, 東北と予定されてお
ります。大都市への産業, 人口の集
中からいろいろの公害があらわれて
来, 冬になると例のスモッグも加わ
り, 今や交通まひも常態化した感が
ありますが, 高度成長のひずみは,
次第に都心から近郊地域に波及して
行く様相をみせ, 古都奈良の仏寺史
跡の保存関係とか, 琵琶湖でも高速
道路の完成にともない急増している
工場の汚排水の影響などが問題にな
りつつあります。産業開発にともな

い, 名匠が永年にわたって磨き上げた
ともいえる自然のいとなみのバラン
スがこわされ変化することは, さけ
られないようですが, われわれはそ
れにかわる新しいバランスを支配す
ることを学ぶ必要があるのではない
でしょうか。科学技術が細分化さ
れ, 専門化された結果, 個々の発達
は促進されますが, 一人一人は, そ
れと知らずに, 手におえぬマンモス
を育て上げるおそれなしとはいえな
いように思います。

展望に解説されている巨大なPC
原子炉で思い起こさないではいられ
ないのは, その開発の推進力となっ

ている熱核兵器……もはや兵器とは
いえない?……のことです。これ
こそ, まさに手におえなくなる恐れ
のあるマンモスの極端にあるもので
しょう。人間の英和がこれを支配す
ることを知り, またわれわれの努力が
楽園を築き上げて行くことを信じた
いと思います。

いまやスキーはレジャーの花形,
シーズンもたけなわ, 豆知識にモノ
レールとともにスキーリフトをとり
上げてみました。また, 1号登載の
村野氏の論説についての感想もあ
わせて登載しました。

(赤尾 親助・記)

昭和38年度土木学会誌編集委員

| | | | | | | |
|------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------|------------------------|
| 委員長 | 八十島 義之助 | | | | 委員兼幹事 | 松本成男 |
| 委員 | 石井文夫 齊藤俊彦 新谷洋二 森重雄 | 梅田卓郎 城野忠雄 原田信昭 森本茂男 | 遠藤篤康 千秋信一 藤井喬昭 湯浅昭 | 大山忠昭 土屋昭夫 町田富士夫 渡辺隆 | 後藤績雄 奈良部俊雄 三池亮次 | 佐藤尚徳 南部繁春 森麟 |
| 地方委員 | (北海道支部) 菅原照雄 河野文弘 | (東北支部) 三浦晃 阿部泰夫 | (中部支部) 酒井清太郎 増田重臣 | (関西支部) 赤尾親助 西村昭 | (中四支部) 門田博知 玉井敏一 | (西部支部) 小坪清真 長友文昭 |

会員入退会について(昭和38.12.1~12.31)

| | |
|-------|----------------------------|
| 1. 入会 | 92名(正40 学37 特1.C 6 特1.D 9) |
| 2. 復活 | 1名(正) |
| 3. 退会 | 19名(正) |

特別会員入退会

| | | | |
|-----|-----------|------|--|
| ○入会 | 昭和38.12.6 | 特1.C | KK小松製作所北海道支店 札幌市北1条西3丁目(第百生命ビル内) |
| " | " | " | 桜田機械工業KK 札幌市北1条西3丁目(北建ビル内) |
| " | " | " | 新谷建設KK 旭川市6条通3丁目右10号 |
| " | " | " | 橋本建設工業KK 旭川市1条通12丁目左6号 |
| " | " | " | KK藤田組札幌支店 札幌市北4条西7丁目1番地 |
| " | " | " | KK横河橋梁製作所札幌営業所 札幌市大通西5丁目11(大五ビル3階) |
| " | " | 特1.D | 旭川開発建設部 旭川市8条西12丁目 |
| " | " | " | 東急建設KK札幌支店 札幌市南2条西1丁目1番地 |
| " | " | " | 日本開発機KK札幌営業所 札幌市北1条西4丁目(東邦生命ビル) |
| " | " | " | 日本鋼管KK北海道営業所 札幌市北1条西4丁目2(東邦生命ビル) |
| " | " | " | 常磐炭砒KK 東京都中央区銀座東5-4 |
| " | " | " | KK長谷川工務店東京支店 東京都渋谷区栄通1-5 |
| " | " | " | 北海道開発局釧路開発建設部 釧路市幣舞町8 |
| " | " | " | 室蘭開発建設部 室蘭市幸町10番地 |
| " | " | " | 八幡製鉄KK販売部札幌出張所 札幌市北3条西4丁目(日本生命札幌ビル6階) |

会員現在数(昭和38.12.31)

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|------|----|----|------|------|------|------|----|-------|------|
| 名誉 | 正会員 | 学生会員 | 賛助 | 特級 | 特1.A | 特1.B | 特1.C | 特1.D | 特2 | 合計 | (増) |
| 49 | 14477 | 1854 | 30 | 18 | 16 | 44 | 222 | 321 | 27 | 17058 | (74) |

支部所在地

| | |
|--------|--|
| 北海道支部 | 札幌市平岸 北海道開発局土木試験所研修係内(電 札幌 83-4161 内5) |
| 東北支部 | 仙台市北三番丁124 建設省東北地方建設局企画室内(電 仙台 22-4191) |
| 中部支部 | 名古屋市中区南外堀町6の1 名古屋市水道局上水道拡張課内(電 名古屋 94-5511 内295) |
| 関西支部 | 大阪市天王寺区堀越町110 天王寺ステーションビル4階(電 大阪 716-7881 内33) |
| 中国四国支部 | 広島市国泰寺町39 広島市建設局土木課内(電 広島 41-1111) |
| 西部支部 | 福岡市土手町6 建設省九州地方建設局内(電 福岡 75-4331) |

昭和39年2月10日印刷

昭和39年2月15日発行

土木学会誌 第49巻 第2号

印刷者 大沼正吉

印刷所 株式会社技報堂

東京都港区赤坂溜池5番地

発行者 羽田巖

発行者 社団法人土木学会

東京都新宿区四谷一丁目

定価 200円(送料20円)

振替 東京 16828 番

電話 (351) 5130・5138・5139 番